「気管支学」投稿規定（和文原稿用）

2025 年（令和 7 年）1 月 25 日改訂

1.〔投稿内容及び資格〕

①日本呼吸器内視鏡学会（以下「本学会」という）雑誌「気管支学」への投稿原稿は，気管支学の進歩発達に寄与する独自性のあるもので，他誌に発表されていないものに限る．

②図表等を転載する場合は，その著作権者と初出誌編集者からの転載許可書と初出誌のコピーを PDF にしてオンライン投稿システムにアップロードする．

③筆頭著者および論文責任者（Corresponding author，論文の内容および問合せに対して責任を有する著者）は本学会の会員に限る．氏名には会員番号を添える．共著者は会員以外でも可とする．

④雑誌「気管支学」は，ChatGPT などの人工知能（AI）ツールは ICMJE が定める著者資格に満たないものとし，論文の著者または共著者として認めない．また AI を著者として引用することを認めない．原稿の執筆，論文の画像やグラフ要素の制作，データの収集や分析において AI や AI 技術を使用した場合，使用した AI ツールの種類と使用方法を明記すること．

⑤「投稿原稿チェック表」に記入し，PDF にしてオンライン投稿システムにアップロードまたは FAX にて本学会へ提出する．

2.〔利益相反（COI）に関する事項の開示〕

①共著者を含む全ての著者は,「特定非営利活動法人日本呼吸器内視鏡学会 COI に関する指針」に従い，投稿時点の前の年から過去 3 年間（3 年前の 1 月 1 日～前年 12 月 31 日）および出版受理時点までの期間を対象に，発表内容に関係する企業・組織または団体との COI 状態を著者ごとに所定の様式（様式 2 気管支学：自己申告による COI 報告書）を用いて，投稿時に開示する．

②著者は，発表内容に関係する企業などとの COI 状態，資金提供者の役割と関与を論文末尾，謝辞または文献の前に記載する．規定された COI 状態がない場合は「開示すべき利益相反関係にある企業などはない」などの文言を同部分に記載する．

③COI 報告書は，PDF にしてオンライン投稿システムにアップロードまたは FAX にて本学会へ提出する．

3.〔論文の採否〕

①論文の採否は編集委員会の審査によって決定する．

②審査には査読制を採用する．

4.〔論文の種目〕

①論文種目は，総説，原著，症例報告，テクニカルレポート，討論とする．

②テクニカルレポートは，新しい技術や短い報告等をとりあえず報告しておくものである．原著（症例報告）とはみなされない．原稿の書き方は症例報告に準ずる．

5.〔原稿の書き方〕

①個人情報保護に留意し，個人を特定できるような記載を避ける．たとえば，氏名・イニシャル・患者番号・日付（年，月までは可）・住所（但し，疾患の発生場所が病態等に関与する場合は区域までに限定して記載することを可とする．たとえば神奈川県，横浜市までは可）・顔写真（眼を隠せば可）・画像に含まれる番号や日付・既に他院等で診断・治療を受けている症例ではその施設名ならびに所在地等は，明示しない．詳細は,「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」（外科関連学会協議会），および,「患者の病理検体（生検・細胞診・手術標本）の取扱い指針」（外科関連学会協議会）を遵守すること．（指針は本学会ホームページ上のリンクより閲覧可能）

②遺伝性疾患やヒトゲノム・遺伝子解析を伴う論文では,「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」「遺伝子治療等臨床研究に関する指針」（厚生労働省）による規定を遵守する．（指針は本学会ホームページ上のリンクより閲覧可能）

③症例報告を含めてインフォームドコンセントのプロセスが充分に行われていることを確認する．

④臨床研究はヘルシンキ宣言に基づいて行われなければならない．臨床研究成果報告の際は，実施施設の治験審査委員会や倫理委員会で承認されたものであることを記載する．原稿内には,「倫理委員会での承認を受けた．（承認番号：123）」などと記載し，承認番号を添えること．

⑤原著，総説，症例報告等の様式は，表題のページ（表紙），要約（和・英），索引用語（和・英），本文，COI 開示，謝辞，引用文献，図表説明文の順に記述する．

⑥表題のページ（表紙）には,「投稿原稿表紙の記載項目」を参照し，論文種目，タイトル，ランニングタイトル（短縮表題），氏名，所属，著者連絡先（住所，郵便番号，e-mail を含む）を明記する．現所属が異なる場合は，その旨を明記する．氏名，所属，著者連絡先は，和・英（ダブルスペースタイプ）を併記すること．著者連絡先の掲載を希望しない場合は，その旨を記すこと．

⑦英語表題と英語氏名は英文要約の前にダブルスペースで記載する．

⑧著者所属脚注番号，文献引用番号は，括弧等を付けない上付きアラビア数字とし，用法に関しては以下の例を参照のこと．例）$X^{1,3\text{-}5}$

⑨論文指導者（Senior Author）から，表紙にサインをもらい，PDF にしてオンライン投稿システムにアップロードまたは FAX にて本学会へ提出する．投稿者本人が Senior Author の場合は自署する．

⑩気管支分岐の命名法は，日本肺癌学会編の肺癌取扱い規約に準ずる．気管支・肺葉区域の表記は，B^1，B^1a，S^1，S^1a のように簡略化する．

⑪原稿は，MS Word のオリジナルファイルをオンライン投稿システムにアップロードする．

⑫用紙サイズは A4，1 頁に全角文字で 25 字×32 行（800 字）とする．英単語はすべて半角．句読点はピリオド（.）とコンマ（,）で統一する．余白を上下左右 3 cm とし，和文は明朝体，英文は Century 系統でサイズは 12 ポイント程度とする．

⑬日本語化した外国語は，カタカナ表記とする（誌名，人名等は原語のまま）．

⑭薬剤名は，一般名の記載を原則とし，商品名は，一般名の後ろに括弧内に表記する．

⑮略語は最初に用いるときに原則として略さず表記する（例：気管支肺胞洗浄（bronchoalveolar lavage：BAL））．

⑯年号表記は西暦で統一し，元号が必要な場合はその後に括弧内に表記する．

⑰引用文献は下記のように表記する．引用文献として抄録のみ，ホームページ等は原則として認めない．また，AI 支援ツールを用いて作成された情報を参考資料として文献欄に含めることを認めない．

1）雑誌

著者名（3 名までとし，3 名を超えた場合は，ほか．または et al．とする）．題名．誌名（欧文はイタリック）．年号（西暦）;巻:頁.

「気管支学」からの引用については英文表記とする．

例）

1. Tanaka S, Ohta M, Iida K, et al. Histochemical analyses of glycoprotein in the carcinogenesis of the human trachea. *J Jpn Soc Respir Endoscopy.* 1988;9:354-358.
2. 山田守英，大澤吉伸，石田　茂，ほか．肺胞上皮細胞培養株に対するシスプラチンとカフェインの増殖抑制効果の検討．肺癌．1990;30:341-349.
3. Tsuchiya R, Goya T, Naruke T, et al. Resection of tracheal carina for lung cancer. *J Thorac Cardiovasc Surg.* 1990;99:779-787.

© 2025 The Japan Society for Respiratory Endoscopy

欧文雑誌名：List of Journals Indexed in Index Medicus に従う．

2）単行本

（和文）

著者．題名．編者（または監修者）．書名．版数．発行地：発行所；年号（西暦):掲載頁．

例）

1. 東京太郎，大阪二郎．超音波気管支鏡による肺野末梢病変の診断．京都三郎，名古屋四郎，横浜五郎，ほか，編集．呼吸器疾患最新医療と 21 世紀への展望．第 2 版．東京：気管支出版；2001:211-215.

（英文）

Authors' last names and initials. Chapter title. In: Editor's name. *Book title* (Italic). Edition. City: Publisher; year:pages.

例）

2. Woolner LB, Colby TV. Early detection in lung cancer. In: Henson DE, Albores SJ, eds. *Pathology of Incipient Neoplasia.* 2nd ed. Philadelphia: WB Saunders; 1993:112-118.

⑱文字数等は下記の通りとする．新規投稿の際は下記を遵守すること．規定を超過しているものについては差し戻しを行う．但し，査読後の修正原稿についてはこの限りでない．

尚，投稿受付時の本文および和文要約の文字数の確認は，MS Word の文字数カウント機能における文字数（スペースを含めない）によるものとする．

	総説・原著	症例報告等
本文	本文 8,000 字以内 ◎図・表・写真等を含む． 説明文込みで 1 点を 400 字換算とする．（Fig. 1a，Fig. 1b は合わせて 1 点と数える．） ◎表紙・要約・索引用語・COI 開示・謝辞・引用文献は含まない． ◎英語はアルファベット 1 文字を 1 字として数える．	6,000 字以内 ◎図・表・写真等を含む． 説明文込みで 1 点を 400 字換算とする．（Fig. 1a，Fig. 1b は合わせて 1 点と数える．） ◎表紙・要約・索引用語・COI 開示・謝辞・引用文献は含まない． ◎英語はアルファベット 1 文字を 1 字として数える．
和文要約	600 字程度（Structured Abstract）とし，背景，目的，方法，結果，結論等の項目ごとに独立させる．	400 字程度（Structured Abstract）とし，背景，症例，結果，結論等の項目ごとに独立させる．
Abstract（英文要約）	和文要約を忠実に英訳し，ダブルスペースとする． Structured Abstract とし，Background, Purpose, Methods, Results, Conclusion 等の項目ごとに独立させる． Senior Author または Native のチェックを受ける． 英文のソフトウェアを使用する．	和文要約を忠実に英訳し，ダブルスペースとする． Structured Abstract とし，Background, Case, Results, Conclusion 等の項目ごとに独立させる． Senior Author または Native のチェックを受ける． 英文のソフトウェアを使用する．
ランニングタイトル	英文 10 words 以内	
索引用語	5 語以内（和・英を併記）	
引用文献	30 文献以内	15 文献以内
著者数	筆頭著者を含め原則として 10 名以内．但し，共同研究等，これを超える著者数を希望する場合は編集委員会の判断を仰ぐ．	
印刷ページ制限	刷り上がり 5 頁以内無料 超過分は刷り上がり 1 頁あたり 30,000 円著者負担	刷り上がり 4 頁以内無料 超過分は刷り上がり 1 頁あたり 30,000 円著者負担

⑲討論欄への投稿は 1,000 字以内とし，原則として 1 論文につき討論は 1 回までとする．

⑳医学用語は，日本医学会医学用語管理委員会編の日本医学会医学用語辞典（南山堂）に準ずる．

㉑適応外使用の薬品，装置などの記載が必要な場合には，当該施設の倫理委員会もしくは施設長の許可の上使用したことを明記する．

6.〔図・表・写真等の投稿要項〕

①図・写真は DOC（X），XLS（X），PPT，JPG，TIFF，GIF，AI，PSD フォーマット等のオリジナルファイルをアップロードする．印刷原稿の解像度として，300 dpi を必要とする．

②表は DOC（X），XLS（X）フォーマット等のオリジナルファイルをアップロードする．画像化しないこと．

③図表及び図表説明文（ダブルスペースタイプ）は，すべて英文とする．

④白黒で掲載希望のものは白黒写真を，カラーで掲載希望のものはカラー写真をアップロードする．

⑤図・表の脚注には以下の記号を用い，この順番で使用すること．

＊，†，‡，§，‖，¶，#，＊＊，††，‡‡

⑥図が組み写真で投稿される際は A，B，C，D…により各写真を区別し，各写真の説明を記載すること．

7.〔支部会抄録の投稿〕

支部会抄録は，タイトル・氏名・所属に加え，本文は 400 字以内とする．

氏名・所属の表記法は，特に支部会から定められていない場合，既に「気管支学」に掲載されたものを参考にする．これらを，会長（世話人）または支部長が 1 回分としてまとめ，電子媒体（データメディアまたは E-mail）及び印刷媒体（プログラム等）を提出する．

8.〔著作権〕

本誌掲載論文の著作権は本学会に帰属し，本学会はこれを学術著作権協会に委託する．

そのため，著者は，著作権委譲誓約書に必要事項を記載の上，PDF にしてオンライン投稿システムにアップロードまたは FAX にて本学会へ提出する．

＜複写複製および転載複製について＞

日本呼吸器内視鏡学会では複写複製および転載複製に係る著作権を学術著作権協会に委託しています．当該利用をご希望の方は，学術著作権協会（https://www.jaacc.org/）が提供している複製利用許諾システムもしくは転載許諾システムを通じてご申請下さい．

尚，非営利目的での利用は無償で転載利用いただくことが可能です．当学会に直接ご申請下さい．

9.〔2 次投稿〕

2 次投稿に該当すると思われる場合は，「気管支学」投稿論文の 2 次出版および図表の転載について（学会ホームページに掲載）の内容を確認の上，2 重投稿にならないよう注意する．

© 2025 The Japan Society for Respiratory Endoscopy

10.〔倫理規定等〕

論文投稿に際し，学会ホームページ日本呼吸器内視鏡学会雑誌「気管支学」に掲載している下記の内容を確認する．

・気管支学出版における倫理規定
・「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」
・患者の病理検体（生検・細胞診・手術標本）の取扱い指針

11.〔査読後訂正論文〕

査読後の訂正論文の提出は3ヶ月以内とし，それ以上過ぎたものは取り下げ扱いとする．但し，正当な理由がある場合には，編集委員長あてに延長願いを提出することにより，さらに3ヶ月をめどに延長できるものとする．

12.〔論文等の投稿先〕

すべての論文投稿は，本学会ホームページよりオンラインにて行うことを原則とするが，支障等ある場合は下記に連絡する．

〒102-0073　東京都千代田区九段北 4-2-1
市ヶ谷スクエアレジデンス 1005 号
日本呼吸器内視鏡学会「気管支学」編集委員会
TEL：03-3238-3011　FAX：03-3238-3012
URL：http://www.jsre.org
E-mail：office@jsre.org

© 2025 The Japan Society for Respiratory Endoscopy